

競争入札経過調書（最低価格落札方式）

件 名 令和3年度 空港土地等に係る使用料調査（単価契約）

開 札 年 月 日 令和3年11月1日 （落札決定日 令和3年11月12日）

入札執行官署 大阪航空局

落 札 金 額 ￥ 6,710,000 -

落 札 者 株式会社中央不動産鑑定所

予 定 価 格 ￥ 16,164,509 -

積 算 額 ￥ 16,164,509 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥ 14,695,009 -

調 査 基 準 価 格 ￥ 9,698,705 - 調 査 基 準 価 格 の 100/110 ￥ 8,817,005 -

低入札価格調査実施済 第1回入札 落札

入札参加者	第1回入札	第2回入札	摘 要
	入札金額	入札金額	
株式会社中央不動産鑑定所	6,100,000		落札
JLL森井鑑定株式会社	9,835,600		
株式会社関西総合鑑定所	14,000,000		

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。
※ 予定価格（入札書比較価格）の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。
※本件は、予算決算及び会計令86条第1項の規定に基づく調査を実施し、令和3年11月12日に落札者を決定した。

低入札価格調査の実施概要（物品の製造又は役務の提供等）

件 名：令和3年度 空港土地等に係る使用料調査（単価契約）

発注機関：大阪航空局

調査対象業者名：株式会社中央不動産鑑定所

項目	内容
(1) 当該価格により入札した理由	手持業務の状況、作業員の配置状況、また過去において受注・履行した作業経験を有する者を業務責任者とする事で、効率的な実施が可能であることから、当該価格で入札したものであるとしている。
(2) 当該契約の履行体制	業務内容に照らして、調査対象者における、技術者及び作業数が十分であることが確認できた。
(3) 当該契約期間中における他の契約請負状況	業務責任者の手持ち業務の件数は0件であるため、当該契約の実施に支障がないものと思慮される。
(4) 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した契約件名及び発注者	下記に記載された1件について、業務実績が実在することを確認した。 下記1件の発注者：航空局 件名：令和2年度空港土地等に係る国有財産使用料調査
(5) 経営内容	問題がないことを確認した。
(6) (1)から(5)までの事情聴取した結果についての調査検討	(1)から(5)までの事情聴取をした結果に問題はなく調査検討は実施しないこととした。
(7) 信用状況	調査対象業者にヒアリング調査を実施し問題がないことを確認した。
(8) その他の必要な事項	特になし。